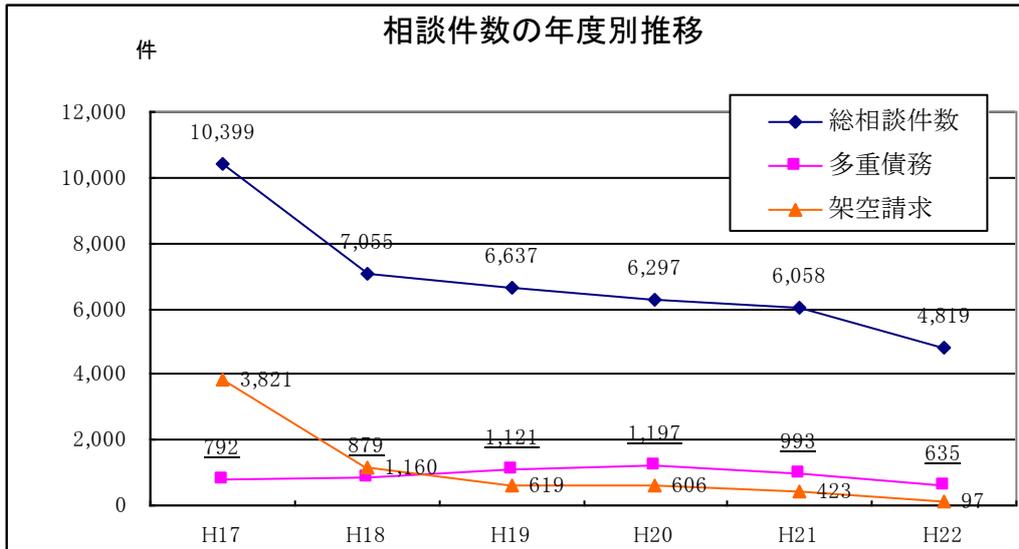


平成22年度消費生活相談の概要

1 概況

- 平成22年度の相談件数は4,819件で、前年度比20.5%の減少（1,239件の減）。…架空請求の沈静化に伴い、H15の12,999件をピークに減少が続いている。
- 「多重債務」の相談は平成20年度まで増加傾向にあったが、前年度から減少に転じ、引き続き減少。…多重債務相談は635件となり、前年度から36.1%（358件）の減少。
- 40歳代及び60歳以上の相談割合が増加。



- 【相談内容上位3位】
- ①融資サービス（消費者金融等）
964件
 - ②放送・コンテンツ等（アダルト、出会い系等）
754件
 - ③レンタル・リース（不動産賃貸借等）
161件

2 年代別相談状況 …件数は各年代とも減少。40歳代及び60歳以上の相談割合が増加。

区分	H22	(%)	H21	(%)	差引	(ポイント)
19歳未満	49	(1.0)	67	(1.1)	△ 18	(△ 0.1)
20歳代	266	(5.5)	409	(6.8)	△ 143	(△ 1.3)
30歳代	707	(14.7)	1,025	(16.9)	△ 318	(△ 2.2)
40歳代	988	(20.5)	1,166	(19.2)	△ 178	(1.3)
50歳代	1,035	(21.5)	1,329	(21.9)	△ 294	(△ 0.4)
60歳代	846	(17.6)	1,007	(16.6)	△ 161	(1.0)
70歳以上	610	(12.7)	697	(11.5)	△ 87	(1.2)
不明	318	(6.6)	358	(5.9)	△ 40	(0.7)
計	4,819	(100.0)	6,058	(100.0)	△ 1,239	(0.0)

【高齢層・若年層の相談内容上位3位】

	高齢層 (60歳以上)	若年層 (29歳以下)
1	融資サービス	放送・コンテンツ等
2	放送・コンテンツ等	融資サービス
3	預貯金・証券等	自動車

3 無店舗販売（通信販売・訪問販売等）の状況

区分	H22	H21	差引
通信販売	1,100	1,242	△ 142
電話勧誘販売	472	444	28
訪問販売	379	486	△ 107
マルチ(まがい含む)	103	127	△ 24
その他無店舗	86	62	24
計	2,140	2,361	△ 221

【傾向・特徴】

- ・無店舗販売に関する相談件数は、架空請求（通信販売）の減少に伴い、引き続き減少。
- ・全体として減少傾向にあるなか、電話勧誘販売に関する相談件数は増加。